

2024年12月3日  
大学連携設備ネットワーク

## 単結晶カット・マウント実習報告書

【概要】結晶サンプルを実体顕微鏡で観察しながら両刃カミソリで測定可能な単結晶状態にカットし、ループ上にマウントする作業を実際に行い、良質な測定を行うための技術の習得を目指す

【開催日時】令和6年11月29日（金）13:00～17:00

【場所】奈良先端科学技術大学院大学 奈良県生駒市高山町 8916-5 (F108)

【講師】奈良先端科学技術大学院大学 技術専門職員 片尾 昇平  
技術補佐員 上久保 順子

【参加者対象】大学の技術職員、技術支援員（パート、派遣等含む）

【参加者数】3名

【主催】マテリアル先端リサーチインフラ

【共催】大学連携研究設備ネットワーク

【開催内容】

13:00～14:00 操作説明

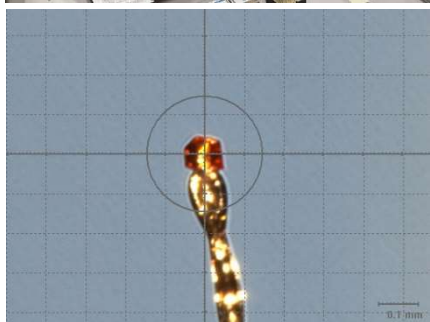
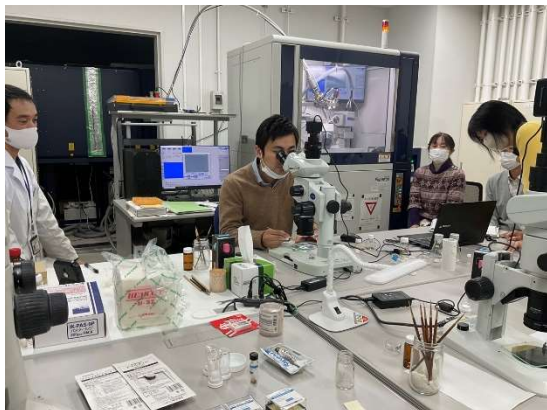
実体顕微鏡の映像をカメラで映したPCを見ながら両刃カミソリを使用した結晶のカッティング、筆を使ったループへの結晶のマウントについて注意すべきポイントやコツを交えながら操作説明を行った。



14:00～15:30 カット・マウント実習

順番にお互い確認しながら実際に用意した結晶試料を用いてカット・マウントをそれぞれ

行った。経験者・未経験者ともに約 0.1 mm角に単結晶を切り出し、最終的に筆の毛先で釣り上げ、全員ループの上にその単結晶をマウントすることができた。



←ループ上にマウントした結晶

15:30~17:00 マウントループの作成

用意しておいたガラスピンの上に 0.1 mm~0.2 mmの輪の細いループを切り取って貼り付け、その根元を補強してマウントループを作るための作業を行いました。時間の関係上最後まではいきませんでしたけどどんなものか見ていただくことができました。作成したループ等はお持ち帰りいただきました。

マウントループ



先端拡大図



-以上-